

るうふく協 NEWS [2022.5] vol. 178

Fukuoka Local Council of Worker's Welfare News

2021年度 働く人のライフサポート相談実績！

福岡県労福協の“ライフサポートふくおか”は、**2021年度**の相談実績をまとめました。「労働相談」は、昨年の11月に連合へ移行したため対前年と比較出来ませんが4月から10月までの7ヶ月間で**119件**でした。「生活相談」については、**36件**で対前年**36件**減少しました。

生活問題、福祉問題、法律問題等、幅広い相談内容に対応できるよう、“ライフサポートふくおか”の相談員をはじめ、弁護士、司法書士を配置し、相談体制を整えていますのでよろしくお願ひします。過去5年間の労働相談、生活相談の実績を掲載しています。

働く人のライフサポート相談会



2022年2月5日イオン香椎浜店

相談内容	2021年度	2020年	2019年	2018年	2017年	
労働相談	労働組合関係	1	5	5	3	6
	労働契約関係	17	45	30	28	47
	賃金関係	11	29	23	24	24
	労働時間関係	8	9	19	32	23
	雇用関係	17	90	19	13	22
	退職関係	4	18	20	31	20
	保健・税関係	8	16	6	5	5
	安全衛生関係	13	13	7	4	4
	差別関係	31	32	42	26	27
	その他	9	35	26	12	18
合計	119	292	197	178	196	

生活相談	介護・育児	0	0	1	0	0
	消費生活	0	1	0	1	2
	法律全般	6	14	4	0	4
	共済・保険	0	3	0	0	0
	年金・社会保険等	4	3	2	1	4
	差別問題等	0	1	1	0	21
	生活保護制度	0	0	1	2	1
	就職問題等	0	0	0	0	1
	シニアライフ支援	0	0	0	0	0
	福岡在住外国人支援	0	0	0	0	0
	その他・奨学金	26	50	30	0	8
	合計	36	72	39	4	41

連合福岡第93回メーデー 3年ぶりに各地で開催！

3年ぶりに集合型のメーデーが帰ってきました！

長引くコロナ禍により、この2年は「労働者の祭典」であるメーデーに賑わいが遠ざかっていました。本年は感染状況を踏まえた上で、参加人数の制限や会場内イベントの簡素化など、感染予防の取り組みを行いつつも、集合型での開催が実現しました。

また、当日は予定されていた2つの会場が中止となるなど、前日から降り続く雨の影響を受けましたが、無事にメーデーという日を終了することができました。

計画から準備・運営までご尽力をいただいた各地域の実行委員会、天候の悪い中でもご参加いただいた参加者・ご来賓の皆様には厚く御礼申し上げます。

※写真はすべて福岡メーデーのものです。



福岡メーデー実行委員長 石堂 高大(いしどう たかお)



連合福岡 会長 藤田 桂三 (ふじた けいぞう)



福岡県知事 服部 誠太郎 様



会場のようす



ウクライナへの支援募金活動



ラッピングバス「働く人への感謝号」

NPOとの協働による取り組みについて

■九州ろうきん「NPO助成」

SDGs達成に取り組むNPOやボランティアグループ等の活動を金融面から支援するため、毎年、助成金を交付しています。2021年度は福岡県内8つの団体に対し、総額240万円を助成しました。

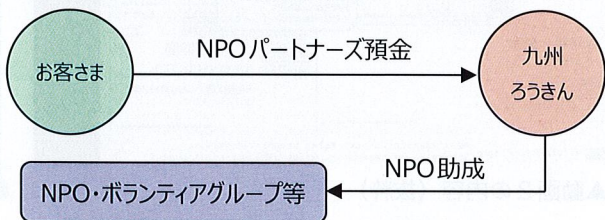
【2021年度助成団体（福岡地区）】

団体名	所在地	事業内容	助成金額
NPO法人 SFD21JAPAN(※)	福岡市西区	非行・引きこもり等の困難を抱える若者の支援活動として、保護犬の訓練を通じた立ち直り支援事業の展開	30万円
NPO法人 発達障がい者就労支援 ゆあしっぶ	春日市	発達障がい者等の世界を知ろう！感覚を体験するワークショップの開催	30万円
子ども食堂ネットワーク北九州	北九州市小倉南区	食でつながるフェスタin北九州/北九州圏域子どもの居場所・フードバンク連携フォーラム/子ども食堂解説講座等の開催	40万円
ふくおか子ども食堂ネットワーク	福岡市西区	福岡市および福岡市周辺地域への子ども食堂に対する食品配送の展開	50万円
いづか人材育成グループ「ユリス」	飯塚市	「見えないフードロス」解決に向け、中高生が主体となって売れ残った野菜等を乾燥野菜として商品化するプロジェクトの展開	20.7万円
特定非営利活動法人 グローバルライフサポートセンター	福岡市博多区	在住外国人向け労働関連相談会の実施	23.1万円
株式会社 cotton	京都郡苅田町	在宅にて療養中の医療ケア児、およびその家族の自宅を訪問し、訪問音楽療法を行う	23.1万円
特定非営利活動法人 Wing-Wing	福岡市南区	伝統文化および特産物、地域の魅力を子ども達が取材し、記事を執筆しウェブサイトと新聞に掲載するための活動	23.1万円

※ NPO法人SFD21JAPANは、2021年度から3年間、30万円ずつを助成する「継続助成」となります。

■ボランティア預金「NPOパートナーズ」

店頭金利（スーパー定期預金）から引き下げた金利でお預入れいただき、金利引き下げ相当額は、九州ろうきん「NPO助成」の助成金の一部として活用させていただきます。定期預金です。



■NPO法人および社会福祉法人向け融資

地域社会のさまざまな課題解決を担うNPO法人や社会福祉法人に融資制度を用意しています。幅広い資金ニーズにお応えするため、運転資金や設備資金、つなぎ資金に対応しているほか、(株)日本政策金融公庫等と連携して創業資金のご相談も承っております。

■NPO自動寄付システム「NPOサポーターズ」

指定日（20日または25日）に、お客さまの普通預金口座からお客さまの応援するNPO法人の口座に自動振替で寄付する制度です。1回の寄付額は100円以上（100円単位）で、寄付先は市民への情報公開性や事業の社会性、会計の安定性等を基準に、ろうきんが選定したNPO法人のなかから選択いただきます。



福岡県労働者共済生活協同組合
(こくみん共済 coop 福岡推進本部)

2021年度 担当役員研修会について

こくみん共済 coop 福岡推進本部では、「2021年度推進活動計画」のもと、協力団体の役員や共済担当者の皆さまを対象とした標記研修会の開催を企画し、諸準備をすすめておりましたが、福岡県内における昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、開催中止とさせていただきます。

開催中止にともなう代替対応として、WEB上での動画配信を行いました。

配信しております動画では、株式会社FPユニオンLaboによる「団体生命共済の任意契約の活用と可処分所得の向上について」と、「保険証券(共済契約証書)の見方とかんたん保障点検の方法について」、わかりやすく解説しております。この動画を視聴いただくことにより、保障の見直しが気軽にできることや世代別に保障の見直しの必要性を感じていただき、労働組合役員・組合員自らが保障の見直しをする動機付けの機会になれば幸いです。

※動画の視聴方法等については、こくみん共済 coop より関係団体に配信している文書にてご確認ください。



動画のプログラム内容

1. 団体生命共済の任意契約の活用と可処分所得の向上について
2. 保険証券(共済契約証書)の見方とかんたん保障点検の方法について

公式キャラクター
ビットくん



▲動画1のタイトル画面



▲動画2のタイトル画面



▲動画1の内容 (抜粋)

ケース②

1. 保障額: 定期保険の保障額は2080万円、入院日額は16000円、正職必要額は16万円です。

2. 保障内容: 3大疾病(5大/8大の場合)、葬がい、介護の給付条件は会社によって異なります。

3. 保険期間: 保障期間は54歳までです。54歳以降どんな保障が必要になりますか?

4. 保険料・掛金: 毎月15,173円払っています。負担感はどうですか? 54歳以降同じ保障をつける場合は、48,009円になります。

▲動画2の内容 (抜粋)

こくみん共済 福岡

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop 福岡県労働者共済生活協同組合

一般社団法人 福岡県労働者福祉協議会

〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル2階

TEL 092-263-3141 FAX 092-263-3121

[ホームページ] <http://fukuoka.roufuku.net/> [メールアドレス] roufuku@h8.dion.ne.jp

ろうふく協 NEWS
vol.178

発行 2022年5月30日
発行人 藤田 桂三
編集 藤吉 真二